

ふらっと ねやがわ市民企画

どうしてスウェーデンは ジェンダーギャップ指数世界第3位に なったのか？

～女性の政治参加で世の中が変わる～

日本のジェンダーギャップ指数は110位、女性の政治分野の参画が低いのが一番の原因。女性の国会議員比率は10.2%です。国連の女子差別撤廃条約ができて40年、2018年男女「均等」(同数)の議員候補者をめざす「政治分野における男女共同参画推進法」ができて女性議員が少ないのはなぜか？

ジェンダーギャップ指数が高いフィンランドやスウェーデンなど北欧の教育や医療・社会福祉の実態を学ぶことによって考えていきたい。

日時 令和2年1月18日(土)午後1時30分から午後3時30分

会場 寝屋川市立男女共同参画推進センター

「ふらっと ねやがわ」

寝屋川市駅西側、「にぎわい創造館」5階

お話と交流

講師 有村 とく子 さん

女性共同法律事務所弁護士

○ 定員 30人 (直接会場へ)

○ 参加費 無料

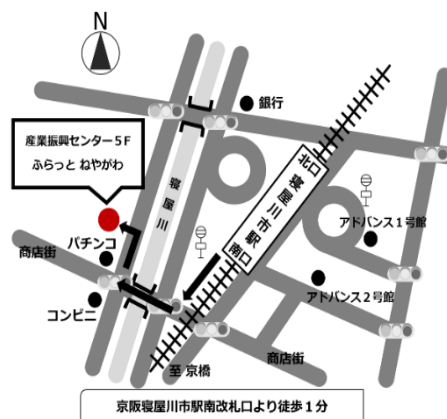
○ 保育なし

○ 問い合わせ先

TEL&FAX:072-833-3071

牧 公子

主催: 牧 公子/寝屋川市



ジェンダー
ギャップ指数 順位

- 1、アイスランド
- 2、ノルウェー
- 3、スウェーデン
- 4、フィンランド
- 5、ニカラグア
- ・
- 12、フランス
- ・
- 14、ドイツ
- 15、イギリス
- 16、カナダ
- ・
- 19、南アフリカ
- ・
- 36、アルゼンチン
- ・
- 39、オーストラリア
- ・
- 50、メキシコ
- 51、アメリカ
- ・
- 70、イタリア
- ・
- 75、ロシア
- ・
- 85、インドネシア
- ・
- 103、中国
- ・
- 110、日本
- ・
- 115、韓国